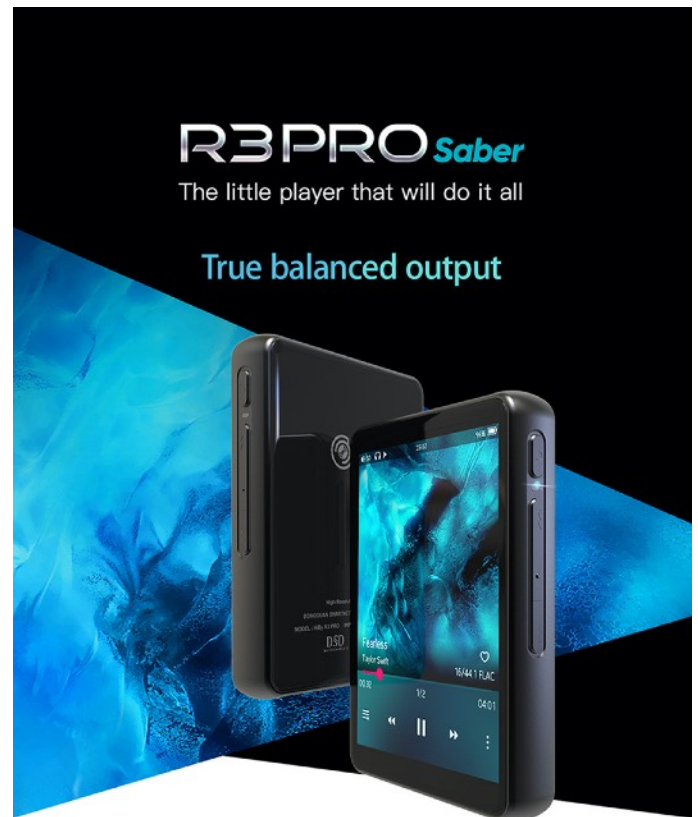


HIBY

R3Pro SERIES

USER MANUAL





目次

製品概要	3-8
本体メニュー	9-15
システム設定	15-18
プルダウンメニュー	19-20
歌詞、アートワーク表示	21-22
製品仕様	23-26

製品概要

3.5mm シングルエンド
ヘッドホンアウト/ラインアウト

2.5mm バランス
ヘッドホンアウト

音量 +

音量 -



- 電源ボタン/ロックスクリーン
- RGB LED
- 1回押し:戻る/長押し:巻き戻し
- 再生/停止
- 1回押し:次の曲/長押し:早送り

Micro SDカードスロット

USB Type-C



付属品

- USBType-Cケーブル* 1、プラスチックケース* 1、
- 強化ガラススクリーンプロテクター* 1、
- ソフトプロテクター* 2、証明書* 1、
- ユーザーマニュアル* 1、保証書* 1

この度は、ポータブルHDロスレスプレーヤーHiByR3Pro / R3 Pro Saberをお買い上げいただきありがとうございます。

R3 Proをより快適にご利用いただくために、R3Proの機能をスムーズに操作する方法を説明したこのマニュアルをお読みください。

HiBy R3 Proシリーズは、DSD、DXD、WAV、FLAC、MQA、ALAC、APE、WMA lossless、AIFF、AAC、MP3、MP2、OggVorbisおよびその他のロスレス音源をサポートする高性能で忠実度の高いデジタルオーディオプレーヤーです。最大32ビット/ 384kHzの解像度の音楽フォーマット、およびDSD256 : DSDとPCMの両方がハードウェアでデコードされます。

R3 Proは、HiBy Music Android / IOSアプリとの連携が優れています。

WiFi音楽転送をサポートし、携帯電話、コンピューター、タブレットの曲をWiFi経由でR3Proに送信します。

HiByLinkリモートコントロール機能は、携帯電話のBluetoothを介してR3 Proに接続して制御します。

トラックの変更、曲の選択、曲のリモート管理などが操作可能。

3.5mmヘッドフォンポート+ライン出力ポート

■ほとんどのイヤホンがこのポートに挿入して音楽を再生します。これには、金属プラグに2つのリングが付いた3.5mmプラグのイヤホン、金属プラグに3つのリングが付いた3.5mmプラグのイヤホンで、マイクやリモートボタンが付いているものがあります。ヘッドホンに1/4 "プラグが付いている場合は、変換ケーブルを使用してこのポートに接続します。

■アナログライン出力には、通常の3.5mmケーブルを使用してアクセスできます。

バランス型イヤホン（マイクもリモートボタンも付いていない金属製プラグに3つのリングが付いた3.5mmプラグ付きイヤホン）をこのポートに接続しないでください。代わりに、適切な変換ケーブルを使用して2.5mmバランス型ヘッドホン端子に接続してください。

■2.5mmバランスヘッドホンポート

プラグに3つのリングが付いた2.5mmプラグを備えたバランスヘッドホンに適しています。

通常のイヤホンがこのポートに接続するためにコンバーターケーブル/アダプターを使用しないでください。

■ R3Pro : Cirrus Logic社製 CS43131 DACチップをデュアルで採用

CS43131 DACチップを使用するHiBy R3Proは、DSD256までネイティブ対応、32bit/384kHzまでのPCM再生に加え、DAC内蔵の高解像度ヘッドホンアンプ回路により極めて低い消費電力を実現しました。

■ R3Pro Saber : ESS社製 ES9218P DACチップをデュアルで採用

ES9218P DACチップを使用するHiBy R3Pro Saberは、DSD256までネイティブ対応、32bit/384kHzまでのPCM再生に加え、DAC内蔵の高解像度ヘッドホンアンプ回路により極めて低い消費電力を実現しました。

■ 独立したクロックシステム

2つのNDK(日本電波工業)社製、低位相ノイズ・アクティブ水晶発振器を採用。45.1584MHz(44.1kHz*1024fs) および49.152MHz(48kHz*1024fs)の独立した水晶発振器を搭載し、異なるサンプルレートの音楽に対応するベースシステムクロックを提供します。ジッタを低減しD/A変換の精度を高めることで、オーディオ品質に対する位相ノイズの影響を低減します。

■ カスタマイズされたオーディオシステム

初代モデルR3に引き続きR3ProではHiBy OSを採用。使いやすいUIと省電力、そして高音質を実現しました。

■ Mage Sound 8Ball Tuning (MSEB)

MSEBは、パラメトリックイコライザ (PEQ) と音場調整に基づく複数のアルゴリズムを組み合わせて、最も満足のいくサウンドへ直感的に調整することが可能です。

■ 握りやすいポケットサイズ

R3Proは内部構造を大幅に進化させながらも、ボディサイズは初代R3と同一です。コンパクト・軽量なので、自宅でも外出先でも最高のHi-Fi音楽体験を提供します。

■ 3.2インチフルタッチスクリーン

HiBy R3Proは3.2インチのIPSフルタッチスクリーンを採用しています。

■ シンプルなコントロールボタン

HiBy R3Proはデバイスを直感的にコントロールするために6つの物理ボタンをボディサイドに装備しています。

カバンやポケット中に入れていても、戸惑うことなく操作が可能です。

■ R3Pro : 最大20時間もの長時間再生

SoCやアンプ回路の大幅なブラッシュアップにより1600mAhの大容量バッテリーで、アンバランス接続時に20時間、バランス接続時に16時間の連続再生時間*を実現しました。

外出先でもバッテリーを心配する必要はありません。

*テスト条件 : Bluetooth / WiFi /ディスプレイオフ、音量40、ローゲイン、シングルループ44.1kHz 16bit wavファイル

■ R3Pro Saber : 最大19時間もの長時間再生

SoCやアンプ回路の大幅なブラッシュアップにより1600mAhの大容量バッテリーで、アンバランス接続時に19時間、バランス接続時に14時間の連続再生時間*を実現しました。

外出先でもバッテリーを心配する必要はありません。

*テスト条件 : Bluetooth / WiFi /ディスプレイオフ、音量40、ローゲイン、シングルループ44.1kHz 16bit wavファイル

■ ハイスピードWi-Fi、DLNA、AirPlayをサポート

2.4GHz / 5GHzWiFiをサポート。WiFi、HiByLink (HiBy Musicアプリが必要)、DLNA、Airplay、OTAオンラインアップデート、インターネットラジオ、TIDALおよびQobuzストリーミングアプリを介した音楽送信をサポート。

■ 双方向Bluetooth接続

Bluetooth 5.0をサポートし、UAT (双方向)、LDAC (双方向)、apt-X、AAC、SBCをサポートしています。

■ HiBy Link

R3Proをスマートフォン経由で操作することが可能です。

■ 2TBまで対応可能な拡張ストレージ

HiBy R3Proには内部ストレージがありませんが、最大2TBをサポートするマイクロSDカードスロットを搭載しています。

■ ほとんどのフォーマットをサポート

HiBy R3Proは、FLAC、APE、WMA、WAV、AIFF、DSD、DFF、OGG、ALACなど、ほとんどのハイレゾロスレスフォーマットをサポートしています。DSD256、PCM最大384Khz / 32bitのネイティブサポートにより、その場で演奏しているかのような息を呑むサウンドを実現します。

■多様な使用用途

R3ProはDAPとして、USB DACとして、デジタルトランスポートとして、Bluetoothレシーバーとして、Bluetoothトランスミッターとして、あらゆる用途にお使いいただけます。R3Pro一台であなたのオーディオシーンをもっと豊かに。

■MQAフォーマットのサポート

HiBy R3ProはMQAフォーマットをフルデコードでサポートしています。

MQAはMaster Quality Authenticatedの略称で、アワード受賞歴のあるオーディオテクノロジーです。オリジナルマスターサウンドを小さなファイルサイズに収めることができ、ダウンロードやストリーミングも簡単です。

■BluetoothサウンドカードとしてのR3Pro

USB→R3Pro→Bluetoothヘッドフォン：R3ProをUSB DACとして使用する場合、Bluetoothヘッドフォン/スピーカーを使用して音楽を聴くこともできます。LDAC 96kHz、および最大192kHzのUATをサポートします。

■Bluetooth入力からのデジタルソースとしてのR3Pro

Bluetoothオーディオ→R3Pro→USBオーディオ：接続時など Bluetoothオーディオを介してスマートフォンを使用する場合、R3 Proは高品質のデジタルオーディオソースにすることもできます。同軸デジタル出力またはUSBオーディオ出力をサポートし、LDAC 96kHz、および最大192kHzのUATをサポートします。

■WiFi入力からのデジタルソースとしてのR3Pro

Androidシステム（BubbleUPnPおよびその他のアプリ）でDLNAを使用するか、iOSシステムでAirPlayを使用して、WiFi経由でR3Proに音楽を送信します。その後、ロスレス品質のデジタルオーディオソースとして使用出来ます。同軸デジタル出力、またはUSBオーディオ出力をサポートします。

■USB DAC INモード

1.USB DAC Driver ダウンロード(Windowsのみ。MACは必要ありません)
HIBY HOMEPAGEにアクセスして、ドライバーをインストールしてください。

2. R3ProをUSB DACとして使用するには、システム設定で「USBモード」を「オーディオ」に設定し、付属のUSBデータケーブルでコンピューターに接続する必要があります。

■OTAアップグレード

ワイヤレス設定でWiFiをオンにして、WiFiに接続し、[システム設定]→[ファームウェアの更新]→[OTA経由]をタップします。

その後、R3Proが更新されます。※Micro SD cardを挿入してから行ってください。

■手動更新

公式ウェブサイト (www.hiby.com) にアクセスして、対応するファームウェアをダウンロードし、r3.uptをMicro SDカードのルートディレクトリ (つまり、サブディレクトリの外) に配置し、microSDカードをR3Proに挿入し、[システム]をタップします。設定 "→"ファームウェアアップデート "→" SDカード経由 "。その後、R3Proがアップデートされます。

■強制再起動

システムに障害が発生してクラッシュした場合、電源ボタンを30秒間押し続けると、強制的に再起動できます。

■マイクロSDカード

R3Pro / R3 Pro Saberは、音楽ストレージ用の外部マイクロSDスロットを搭載し、最大2TBのマイクロSDカードをサポートします。(FAT32/exFAT/NTFSをサポート。)

初めてMicroSDカードを挿入した時、または SDカードを交換したときは、新しい曲をスキャンする必要があります。付属のUSBケーブルを介してコンピューターに接続すると、R3Proは音楽をMicroSDに転送するためのカードリーダーとして機能します。R3 Proに挿入されたMicro SDカードは、曲を転送した後、USBケーブルを抜く前に、コンピュータのMicro SDカードを「安全に取り出し」で操作してから取り出してください。

■タッチコントロール

画面はIPSマルチタッチタッチスクリーンで、サイズは3.2インチ、解像度は360 * 480です。

■電源スイッチ

電源がオフのときに2秒間押し続けると、オンになります。電源がオンのときに押し続けると、オフになります。電源がオンのときに短く押すと、画面のオンとオフが切り替わります。

■マルチカラーLED

再生しているものに応じて色を変更します：

- ・ 停止状態：青
- ・ 32~48kHz：青
- ・ 88.2~192kHz：緑
- ・ 352.8~384kHz：オレンジ
- ・ DSD：白
- ・ 充電：赤

■イコライザー

10バンドイコライザーを設定出来ます。

右上のスライダーでイコライザーをオンにします。

その左側のリセットボタンで、イコライザーの設定をリセット出来ます。

設定ボタンを押すと、プリセットの選択が出来ます。

Customを選択すると、フラットなイコライザーから調整出来ます。

違うプリセットを選択しても、変更した設定情報は保存されています。

プリセットのデフォルトに戻したい場合は、リセットボタンを押してリセットします。

※イコライザーの使用にはスペックの制限があります。

これは、有線接続、無線接続、USB接続共通です。

イコライザーはサンプリングレートが48kHz以下のデータで有効になります。

DSD/MQA出力は利用できません。

■電子書籍

Micro SDカードの中にある、電子書籍データを読み込む事が出来ます。

読み込めるデータは、txt(テキスト)データのみサポートしてます。

Micro SDカードのルートディレクトリの"book"フォルダにtxtデータを入れてください。

フォルダが無い場合は作成してください。

■万歩計

万歩計センサーは、バックグラウンドで動作します。

リアルタイムで表示する場合は、メニューの歩数計をタップします。

システム設定→記録ステップをオンして、万歩計画面の左上のアイコンをクリックすると、過去の歩数計の履歴を表示します。

万歩計の歩数を0に戻したい場合は、右上のゴミ箱ボタンを押します。

システム設定の「待機する」がオンになっていると、万歩計の歩数を記録する事が出来ません。

■ワイヤレス設定

Bluetoothの設定

「Bluetooth」をタップします。

右側にあるスライダーでBluetoothをオンにします。

「デバイス検索」をタップします。

検索が終わると、「接続可能デバイス」の下に、Bluetoothデバイス名が表示されます。

接続したいデバイス名をタップします。

Bluetoothが接続され、「ペアリング済みデバイス」に接続されたデバイス名が表示されます。

Bluetooth音質

LDAC/UAT/aptX/AAC/SBCから選択出来ます。

選択すると、画面一番上のステータスバーに、接続しているBluetoothコーデックが表示されます。

LDAC→"LDAC"/UAT→"UAT"/aptX→"A"/AAC→"AAC"/SBC→"S"

本体メニュー

■ 音楽をスキャン

タップすると、Micro SDカード内の音源データをスキャンします。
認識出来るのは、2万曲までです。

■ Wi-Fi経由で音楽をインポート

楽曲データをWi-Fi経由でMicro SDカードにインポート出来ます。

Wi-Fiに接続し、Wi-Fi経由で音楽をインポートをタップ

http://192.168.10.0000:00000

以上のアドレスが表示されるので、同じWi-Fiに接続したパソコンのブラウザに、このアドレスを入力。

入力すると、以下の画面に切り替わり、パソコンとR3 Proの間でデータのやりとりが出来ます。

HiByMusic



■ MSEB

右上のスライダーでMSEBをオンにします。

その左側のリセットボタンで、MSEBの設定をリセット出来ます。

設定ボタンを押すと、プリセットの選択、スライダー範囲の設定を選択出来ます。

保存ボタンで、MSEBの設定を保存出来ます。

読み込みボタンで、保存したMSEBの設定を呼び出せます。

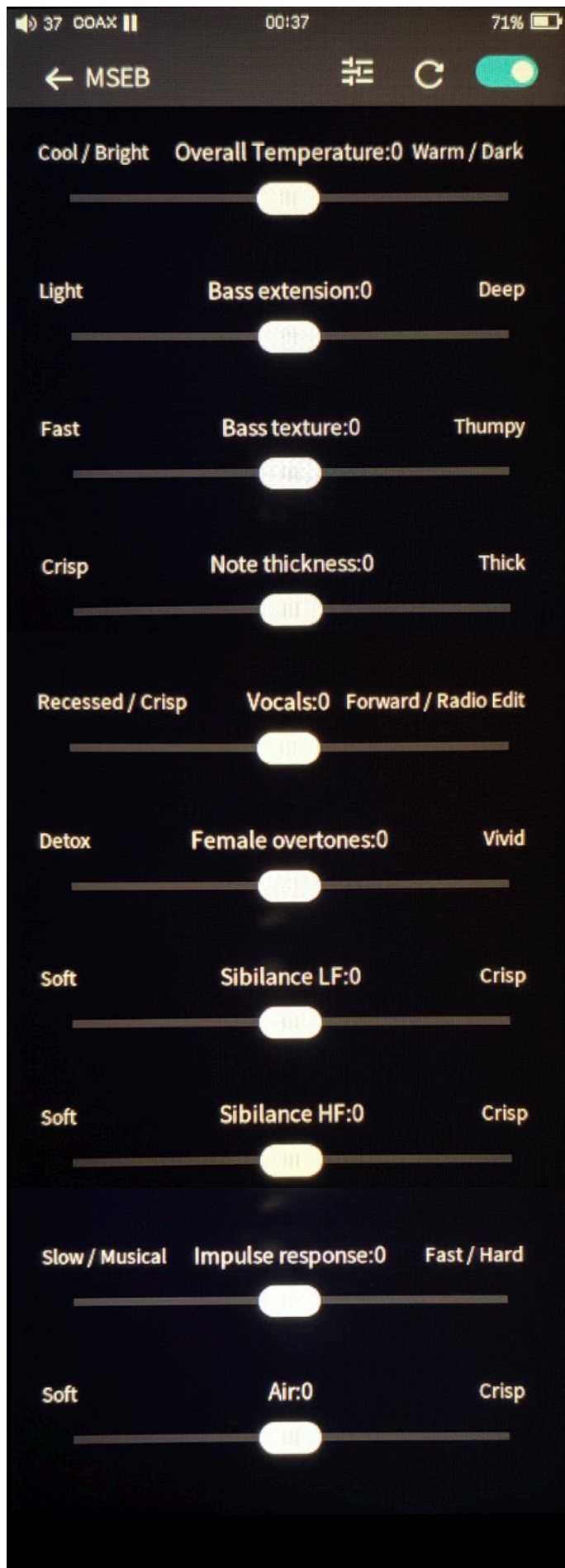
MSEBは、簡単で使いやすく、誰もがチューニングのエキスパートになることができます。MSEBは、パラメトリックイコライザー（PEQ）に基づく複数のアルゴリズムと、好みに合わせて調整する音場調整を組み合わせたものです。

※MSEBの使用にはスペックの制限があります。

これは、有線接続、無線接続、USB接続共通です。

MSEBは96kHz以下のデータで有効になります。

DSD/MQA出力は利用できません。



● Overall Temperature : 温度感
Cool/Bright→冷たい/明るい音
Warm/Dark→温かい/暗い音

● Bass extension : 低音拡張
Light→軽快な音
Deep→低音の深さのある音

● Bass texture : 低音の質感の変化
Fast→低音減少
Thumpy→低音強調

● Note thickness : 音の厚みの変化
Crisp→パキっとした音
Thick→音の厚み強調

● Vocals : 声の音域の変化
Recessed/Crisp→減少
Forward/radio Edit→強調

● Female : 女性ボーカル音域の変化
Detox→減少
Vivid→強調

● Sibilance LF : 歯擦音低域の変化
Soft→減少
Crisp→強調

● Sibilance HF : 歯擦音高域の変化
Soft→減少
Crisp→強調

● Impulse response : インパルス応答
Slow/Musical→遅い
Fast/Hard→速い

● Air : 空気感
Soft→軟らかい音
Crisp→パキっとした音

Wi-Fiの設定

「Wi-Fi」をタップします。

右側にあるスライダーでWi-Fiをオンにします。

「ネットワークのスキャン」をタップします。

検索が終わると、「使用可能」の下に、Wi-Fiのネットワーク名が表示されます。

接続したいネットワーク名をタップします。

ネットワークのパスワードを入力します。

接続されると、「保存済みのネットワーク」に接続されたネットワーク名が表示されます。

DLNA

R3 Proと同じネットワーク上に、DLNA対応機器が接続されている場合に利用出来ます。

AirPlay

R3 Proと同じネットワーク上に、AirPlay対応機器が接続されている場合に利用出来ます。

HiByLink

R3 Proと同じネットワーク上に、HiBy Musicをインストールした機器が接続されている場合に利用出来ます。

■再生設定

プレイモード

リストを再生：表示しているリストを1回のみ再生します。

1曲リピート：再生している曲を繰り返し再生します。

シャッフル：リストをシャッフル再生します。

リストをリピート：表示しているリストを繰り返し再生します。

出力選択

端子にイヤホン、またはライン出力ケーブルを接続している場合に設定出来ます。

ここでは、ヘッドホン出力とライン出力モードの切り替えを行います。

DSD出力モード

PCM出力、Dop出力、DSDネイティブ出力の切り替えを行います。

DSD利得補償

DSDを再生した時のゲイン補正を行います。0~6まで設定出来ます。

ここから再生を再開する

(なし)：設定無し

楽曲：スリープなどから再開した時、最後に再生した楽曲から再生します。

位置：スリープなどから再開した時、最後に再生した曲の再生位置から再生を再開します。

ギャップレス再生

曲間のギャップレス再生のオンオフの設定をします。

最大デジタル音量出力

最大デジタル音量出力がオンの場合、イヤホンがR3 Proにささっていない場合、音量ボタンを触ってもロックがかかって音量を変更出来ません。

イヤホンがR3 Proにささっている場合は、音量を変更出来ます。

最大音量

R3 Proの最大音量の設定をします。

これにより、誤操作による過大出力を防ぐ事が出来ます。

パワーオン時ボリューム

R3 Proの電源を入れた時のボリュームを設定出来ます。

(パワーオフ前のように)にチェックを入れると、電源をオフにした時と同じボリューム設定で起動します。

スライダーで設定すると、自由な数値に設定出来ます。

クロスフェード

再生している時の、曲間のクロスフェードのオンオフを設定します。

ゲイン

ヘッドホン出力のゲイン設定をします。

Low / Hiを切り替えられます。

3.5mm / 2.5mmのどちらかにイヤホンを接続している場合に設定出来ます。

リプレイゲイン

Micro SDカードに入っている音源データに、リプレイゲイン情報が埋め込まれている場合に、この設定を切り替える事で、再生時の音量を調整出来ます。

(なし)：リプレイゲイン情報を読み込みません。

トラックごと：リプレイゲイン情報を読み込んで、トラックごとに音量を調節します。

アルバムごと：リプレイゲイン情報を読み込んで、アルバムごとに音量を調節します。

バランス

L / Rの音量バランスを調節します。

3.5mm / 2.5mmのどちらかにイヤホンを接続している場合に設定出来ます。

アンチエイリアスフィルタ

サンプリング時に発生するエイリアシング（折り返し）誤差を防止するためのローパスフィルタです。

4種類のフィルターから選択出来ます。

3.5mm / 2.5mmのどちらかにイヤホンを接続している場合に設定出来ます。

Fast filter Low latency

Fast filter Phase compensated

Low-pass Filter Low latency

Low-pass Filter Phase compensated


フォルダを通過して再生持続する

オンにすると、再生時、フォルダ再生をしている場合に、フォルダの最後の曲を再生し終わると、次のフォルダの曲を再生します。オフの場合は、フォルダ内の曲のみ再生します。


アルバム通過して再生持続する

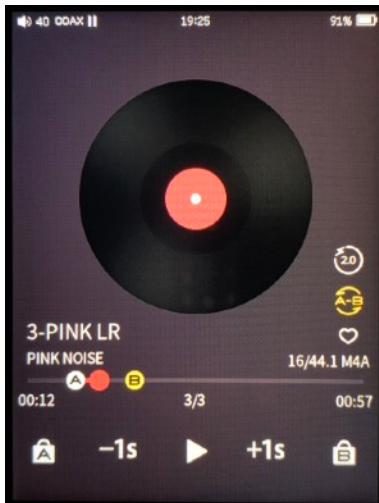
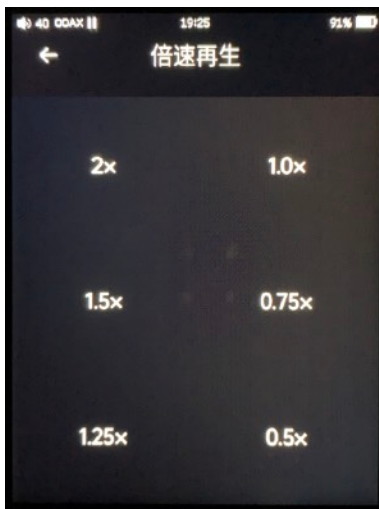
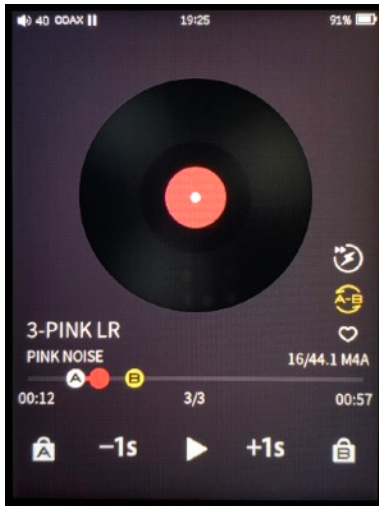
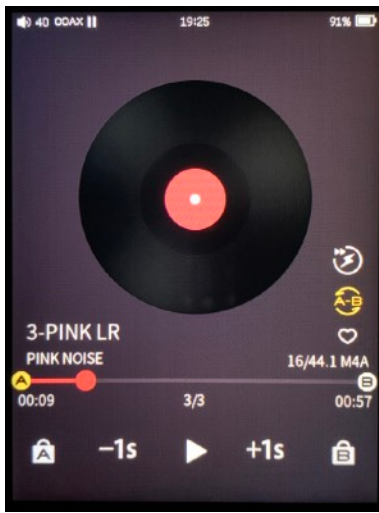
オンにすると、再生時、アルバム再生している場合に、アルバムの最後の曲を再生し終わると、次のアルバムの曲を再生します。オフの場合は、アルバム内の曲のみ再生します。

リサイクリング機能：A→B間リピート機能


オンにすると曲再生画面に  のマークが表示され、このマークをタップするとA→B間リピート機能が有効になります。詳細は15ページ参照。


倍速再生



オンにすると曲再生画面に  のマークが表示され、このマークをタップすると倍速再生の倍率を設定出来ます。詳細は15ページ参照。






リサイクリング機能 : A→B間リピート機能



オンにすると曲再生画面に  のマークが表示され、このマークをタップするとA→B間リピート機能が有効になります。

曲を再生中にリピートを開始したいポイントで  ボタンを押します。

  ボタンで1秒単位で位置を調節出来ます。

曲を再生中にリピートを終了したいポイントで  ボタンを押します。

  ボタンで1秒単位で位置を調節出来ます。

  ボタンを直接動かして位置を調整する事も出来ます。

倍速再生

 のマークをタップすると、倍速再生の倍率を選択出来ます。

倍率を選択すると、倍速再生マークに倍率が表示されます。



倍速再生対応データ形式

MP3/WAV/AAC/M4A/AIFF/OPUS/MP2/WMA
~48kHzまで対応

APE/FLAC/OGG
~32kHzまで対応

DSD/DTS/MQA
非対応

■システム設定

言語設定

システムで使用する言語を設定します。

音楽スキャンモード

マニュアル：Micro SDカードを挿入した時に自動で曲をスキャンしません。

手動で、メニューの「音楽をスキャン」で実行します。

オート：Micro SDカードを挿入すると、自動で音楽をスキャンします。

明るさ

画面の明るさを設定します。

バックライト点灯時間

常時オンか、点灯する時間を設定出来ます。

UI(ユーザー・インターフェース) テーマ

画面表示のテーマを選択出来ます。

カラーテーマ

ONにチェックを入れると、画面テーマの色を選択出来ます。

フォントサイズ

文字の大きさを変更出来ます。小 / 中 / 大

USBモード

ストレージ：データ転送モード

オーディオ：USB DAC in モード

ドック：対応している機器に接続した場合、ドックモードになります。

充電は、どのモードになっていても出来ます。

USBデジタルアウトは、どのモードでも出力します。

外部プレイヤーをR3 Proに接続した場合で、「オーディオ」になっている場合、USB DAC inモードが優先されます。

USB電流を制限します

iPhoneをR3Proに接続し、R3 ProをUSB DAC inモードで使用する場合にONにします。

先にR3 Pro側のケーブルを接続し、R3 Proの設定を「オーディオ」にし、その後iphone側のケーブルを繋げると、R3 ProがUSB DAC inモードに切り替わります。

画面オフ時のボタン操作

オンの場合、画面をオフにしても、全てのボタンが使用出来ます。

オフの場合、戻る、再生/停止、進む のボタンが操作出来なくなります。

時刻設定

日時の設定、12時間/24時間の表示切り替えを設定出来ます。

待機で電源をオフ

「待機で電源をオフ」＝アイドルタイマー

アイドルタイマーは、プレーヤーが操作（音楽の再生、音量の調整、ボタンの操作など）を停止した時点から始動します。

プレーヤーがコンピューターに接続されているか、充電状態にある場合、プレーヤーはアイドルタイマーに反応しません。

「待機する」が有効になっている場合、プレーヤーは1分以内にスタンバイモードに入ります。

「待機する」が無効になっている場合、指定されたアイドル時間が来ると、プレーヤーは直接電源を切ります。

スリープ時間

「スリープ時間」＝スリープタイマー

USBと接続している場合を除いて、プレーヤーは指定されたスリープ時間になると直接電源がオフになります。

バッテリーの%表示

オンにすると、画面右上にバッテリーの残量を%表示します。

待機する

「待機する」＝スタンバイ機能

スタンバイモードに入る条件

- 1) 画面がオフの状態
- 2) プレーヤーが再生の停止または一時停止の状態
- 3) プレーヤーがHiByLink、DLNA、Airplay、USB接続などのステータスになっていない状態

「待機する」が有効になっている場合、上記の条件では、プレーヤーは1分後にデフォルトでスタンバイモードになります。

スタンバイモードから復帰する方法

- 1) 電源ボタンを短く押します。
- 2) または、USBを挿入します。

復帰した後、プレーヤーはスタンバイに入る前の状態に戻ります。

インラインリモート

インラインリモート機能付きのケーブルを接続している時に、インライン機能を使用するかどうかの設定をします。使用する場合は、オンにします。

ステータスLED

電源ボタンの下のステータスLEDのオンオフを切り替えます。

記録ステップ

万歩計の記録を残すか残さないかの設定をします。

記録を残す場合は、オンにします。

スクリーンセーバーの設定

OFF：スクリーンセーバーを起動しません。

アルバムカバー：スクリーンセーバーが起動した時に、アルバムアートを表示します。

ダイナミックカバー：Micro SD card内に"screensavers"フォルダを作り、そのフォルダに写真を入れると、スクリーンセーバー起動時に表示出来ます。

画面回転

OFF：画面を回転しません。

180°：画面が上下逆さまになります。

オート：本体の上下を認識して、自動で画面が上下に切り替わります。

工場出荷時の設定を復元

本体を初期化します。

再生リストのデータを削除するかどうかの選択が出来ます。

Micro SDカードの中の情報は消えません。

ファームウェアアップデート

Micro SD経由でアップデート：アップデートファイルをMicro SDカードのルートディレクトリに入れて、そのファイルでアップデートします。

Wi-Fi経由でアップデート：Wi-Fi経由でアップデートがあるか確認し、アップデートがある場合は、Micro SDカードにアップデートファイルをダウンロードしてからアップデートが始まります。

証明書

日本技術基準適合証明を表示します。

■デバイスについて

本体のバージョン、Micro SDカードのステータス、本体シリアルナンバーを表示します。

画面上部からのプルダウンメニュー

Wi-Fiのオンオフ

Bluetoothのオンオフ

DLNAのオンオフ

AirPlayのオンオフ

Gain Low / Hi 切り替え

リプレイゲインの設定

ライン出力モードの切り替え

スリープ時間の設定

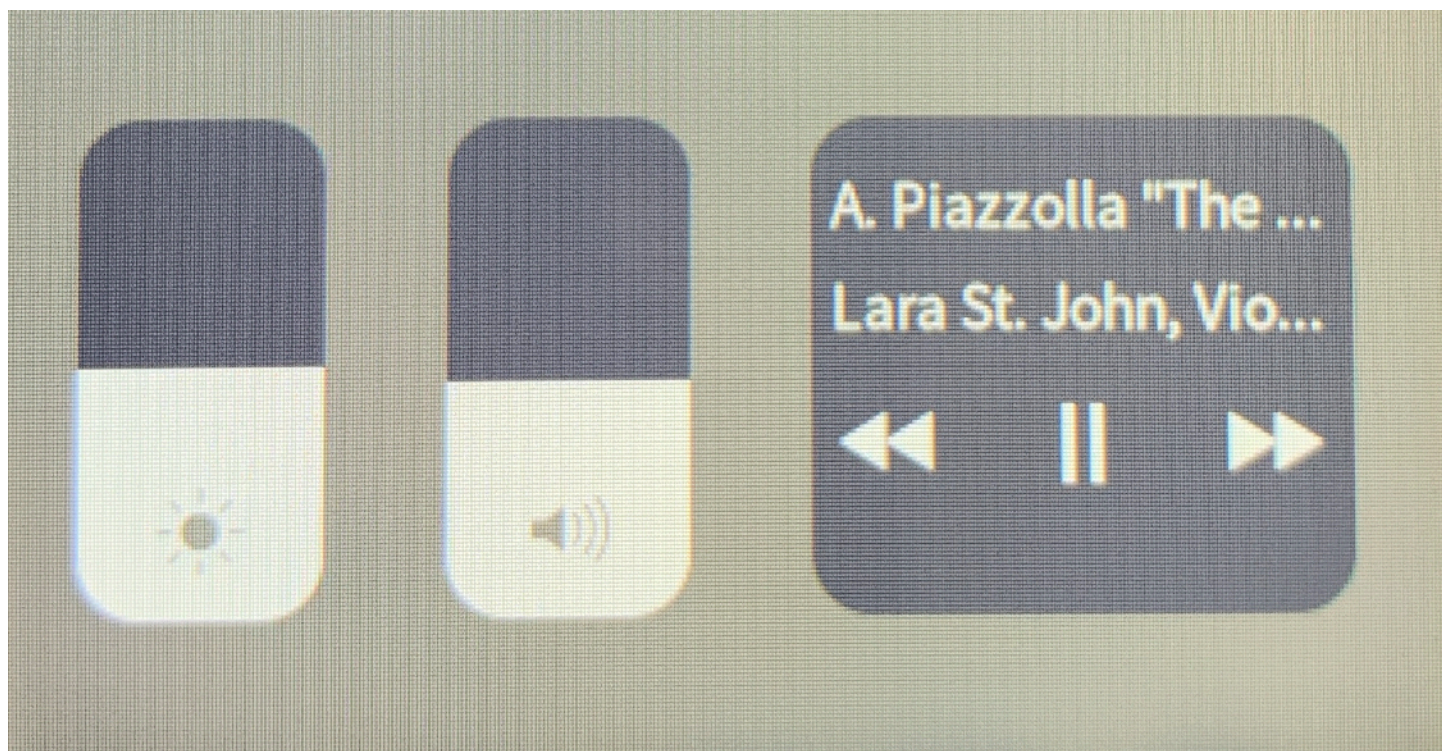


画面下からのスライドメニュー

画面の明るさ調整

音量調整

再生中の楽曲表示、再生操作



画面の明るさ調整

音量調整

再生中の楽曲表示、再生操作

プレイヤーでの各機能表示方法

- ・ 歌詞表示
- ・ 曲アートワーク表示
- ・ アルバムアートワーク表示

歌詞表示方法

歌詞の表示方法には2種類あります。

音源データのタグ情報に埋め込む方法と、音源データと同じフォルダに音源データと同じ名前の“lrc”ファイルを入れる事で、歌詞を表示する事が出来ます。

R3Proは、タイムスタンプが入っている歌詞のみ表示出来ます。

曲を再生すると、入力したタイムスタンプに従い歌詞が自動スクロールします。

タイムスタンプが入っていない歌詞を表示する事は出来ません。

1. タグ情報に歌詞を埋め込む場合

タグ情報に歌詞を埋め込む場合は、タグの“LYRICS”フィールドにタイムスタンプ付きの歌詞を入力します。

タイムスタンプ付き歌詞例

[00:01.00] ABCDE
[00:02.00] FGHIJ
[00:03.00] あいうえお
[00:04.00] かきくけこ
[00:05.00] アイウエオ
[00:06.00] カキクケコ

タイムスタンプ

[00:00.00]=[分:○.○秒]



2.lrcファイルを使用する場合

音源データと同じフォルダに音源データと同じ名前の“lrc”ファイルを入れる事で、歌詞を表示する事が出来ます。

テキストファイルにタイムスタンプ付きの歌詞を入力し、拡張子を“.txt”から“.lrc”に変更します。lrcファイルは、名前を音源ファイルと同じ名前にします。



曲アートワーク表示

曲データのタグに画像を埋め込む事で、再生中曲ごとにアートワークを表示する事が出来ます。

画像は、jpegかpngをご使用してください。

画像サイズは、再生時に最適化して表示されます。

画像サイズが大きいと、再生時に読み込みに時間がかかって表示に時間がかかる場合があります。

アルバムアートワーク表示

曲データと同じフォルダに、ファイル名を“folder”にした画像を入れてください。

画像は、jpegかpngをご使用してください。

画像サイズは、再生時に最適化して表示されます。

画像サイズが大きいと、再生時に読み込みに時間がかかって表示に時間がかかる場合があります。

曲データに画像が埋め込まれている場合で、曲データと同じフォルダにファイル名を“folder”にした画像を入れた場合、ファイル名を“folder”にした画像が優先表示されます。



■免責事項

このユーザーマニュアルは、機能の追加、または、情報の更新により、事前の予告なく変更される事があります。ご了承ください。

また、このユーザーマニュアルを無断で転載する事はご遠慮ください。

製造業者、代理店は、本製品の本来の使用目的以外の不適切な使用および操作に起因する怪我や事故を含む損害に対し、責任を負いません。

本製品を使用中にデータを消失した場合、お客様ご自身の責任となります。

弊社では一切責任を負いませんので、ご了承ください。

HIBY R3 Pro / R3 Pro Saber SPEC

機種	HIBY R3 Pro / R3 Pro Saber
オペレーティングシステム	HIBY OS
サイズ	82x61x13mm
重量	95g
ディスプレイ	3,2インチIPS
ディスプレイ解像度	360×480
CPU	Ingenic X1000E
DAC	R3 Pro : Dual CS43131 R3 Pro Saber : Dual ES9218P
バッテリー容量	1600mAh
再生可能時間 シングルエンド	R3 Pro : 20時間 R3 Pro Saber : 19時間
再生可能時間 バランス	R3 Pro : 16時間 R3 Pro Saber : 14時間
Bluetooth	Bluetooth 5.0
Bluetooth送信	UAT, LDAC, aptX, AAC, SBC
Bluetooth受信	UAT, LDAC, AAC, SBC
WiFi	2.4GHz, 5GHz
ストレージタイプ	microSD(FAT32/exFAT/NTFSをサポート)
ストレージ最大容量	2TB (2万曲まで)
対応レート	DSD256 PCM 最大 384kHz / 32bit MQA対応
USB	USB-C 2.0
充電	DC5V 1A / 2.5時間でフル充電
付属品	USBType-Cケーブル* 1、プラスチックケース* 1、 強化ガラススクリーンプロテクター* 1、 ソフトプロテクター* 2、証明書* 1、 ユーザーマニュアル* 1、合格証* 1
USB digital in	PCM 384kHz / 32bit DSD128
USB digital out	PCM 384kHz / 32bit DSD Native DSD256 DSD DoP DSD128
Spdif out	PCM 192kHz / 24bit DSD Native unsupport DSD DoP DSD64

R3 Pro

シングルエンド出力	
アウトプットレベル (32Ω)	1.4Vrms
アウトプットレベル (ラインアウト)	2Vrms
出力電力 (32Ω)	60mW+60mW
周波数特性	20Hz-90kHz
ノイズフロア	1.2uV
SN比	120db
歪み率	0.0007%
クロストーク	73db

バランス出力	
アウトプットレベル (32Ω)	2.6Vrms
アウトプットレベル (ラインアウト)	4Vrms
出力電力 (32Ω)	210mW+210mW
周波数特性	20Hz-90kHz
ノイズフロア	1.4uV
SN比	124db
歪み率	0.00008%
クロストーク	106db

R3 Pro Saber

シングルエンド出力	
アウトプットレベル (32Ω)	1.6Vems
アウトプットレベル (ラインアウト)	2Vems
出力電力 (32Ω)	80mW+80mW
周波数特性	20Hz-90kHz
ノイズフロア	≤2uV
SN比	118db
歪み率	0.0015%

バランス出力	
アウトプットレベル (32Ω)	3Vems
アウトプットレベル (ラインアウト)	4Vems
出力電力 (32Ω)	280mW+280mW
周波数特性	20Hz-90kHz
ノイズフロア	2.8uV
SN比	120db
歪み率	0.002%

SPDIF	
アウトプットレベル	-6Dbfs
歪み率	0.00001%

- コンシューマーオーディオ製品ご購入前のお問い合わせ

https://www.mixwave.co.jp/c_audio/contact_caudio.html

- ご購入後の初期不良・サポートなどに関する総合お問い合わせ窓口

<https://www.mixwave.co.jp/support.html>



Mix Wave

ミックスウェーブ株式会社

〒154-0014 東京都世田谷区新町2-3-2-3F

TEL : 03-6804-1681

Web Site : <http://www.mixwave.co.jp/>